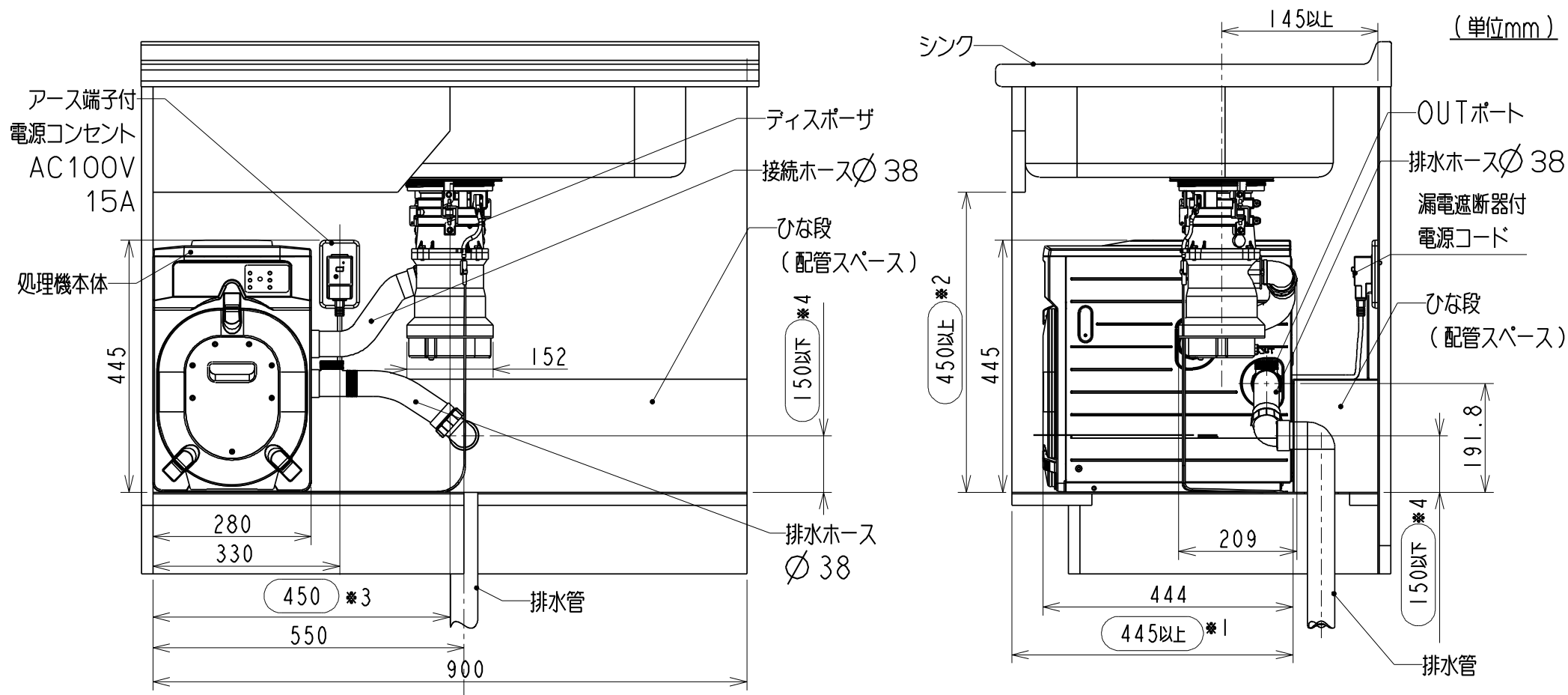


【キッチンカラット設置図】 シンクキャビネット間口900mm ひな段(配管スペース)有り



〔設置条件〕(本設置図はティスポーザ左側に処理機本体を設置した状態)

シンクキャビネットは下記の条件を満たしている事。

- ① 内寸法で奥行445以上(\*1)、高さ450以上(\*2)であること。
- ② 設置の為に開口寸法は、シンク排水センターより450以上(\*3)有している事。(ティスポーザと処理機本体間が狭い場合には工事用オプション部品のユニオンナット付エルボを使用する事)
- ③ 壁(バック)排水の場合、排水管センター(中心)がキャビネット内床面より150以下(\*4)とする事。
- ④ ティスポーザ(約8kg)重量及び運転時の振動に十分耐えられる構造である事。(シンク材質はステンレスであること。人工大理石、ホーロー仕上げのシンクには設置できません。)
- ⑤ 生ごみ処理機本体重量(約18kg)に十分耐えられる構造である事。
- ⑥ シンクキャビネット内部にアース端子付電源コンセント(AC100V 15A)を施行する事。(処理機本体と干渉しないように注意する事)
- ⑦ シンクキャビネット内部の止水栓、水受けタンク、包丁差し、浄水器タンク等との干渉には十分注意する事。
- ⑧ シンク排水栓の接続径は $\phi$ 185、179である事。(左記 径のアダプターリングは標準仕様)